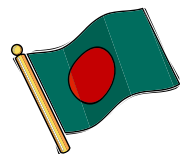


# 僕の伝えたいバングラデシュ

## ～本格カレーを手で食べながら～

平成 24 年 7 月 8 日に国際交流ふれあい教室「僕の伝えたいバングラデシュ～本格カレーを手で食べながら～」を実施しました。講師は在日 6 年目のアサドゥッザマン エムディーさん。冗談を交えた親しみやすい話し方で、現地の人ならではの面白い話をたっぷり聞かせていただきました。講座は、①バングラデシュについてよく分かる講座、②カレー作り、③カレーを食べながら、エムディーさんへの「質問タイム」と「ベンガル語クイズ」の 3 本柱で行いました。



## 第1部 基本ミニ講座

バングラデシュの基本についてのミニ講座。たくさんの写真と共にご紹介。首都ダッカは渋滞がひどく、約束の時間より 3 時間は前に家を出た方がよいとの話には、みなさん驚いていました。(ただしバングラデシュでは、時間にゆったりした人が多いそうです)



## 第2部 カレー作り

メニューはウコンで黄色く染めたご飯の「キチュリ」、「鶏肉カレー」、「牛肉カレー」、そしてサラダです。バングラデシュでは、鶏肉は日本のようにパック売りではないそう。そのため、参加者のみなさんには「鶏まるまる一匹解体」にチャレンジしていただきました。カレーには 10 種類もの本格香辛料を入れ、牛肉カレーはスパイシーに、鶏肉はマイルドに仕上げました。



## 第3部 食事&質問タイム ベンガル語クイズ

カレー作りの後は、講座のタイトルにあるように、みなさん「手」で食事をしました。手で食べるコツは、人差し指から小指までをしっかりくっつけて、親指で口に押し込むようにたべることです。イスラム教が 80% を超えるバングラデシュでは、必ず右手を使って食べます。また、食事をしながら、エムディーさんに質問をしたり、ベンガル語のクイズをしたりしました。終始和気あいあいと和やかな雰囲気の中で、バングラデシュについての知識を深めることができたとても良い講座となりました。